

お知らせコーナー

一面会時間

平日…午後 3:00~午後 8:00
土・日・祝日…午前10:00~午後 8:00

医療相談室のご案内

病気やけがによって起こる様々な問題や心配事について、医療ソーシャルワーカーが、一緒に考え方解决问题に向けてのお手伝いをいたします。

たとえばこんなときのご相談ください

- 医療費や生活費の心配
- 介護保険などの福祉制度について知りたい
- 退院後の家庭での療養や介護が不安
- 転院、施設入所を考えている
- その他、誰に相談してよいかわからないことなど…

相談方法・受付時間

月曜日～金曜日 9:00～16:30 (土曜日・時間外も予約対応可)
場所 1階 医療相談室（又は、病院スタッフにお申出ください）
☎ 0545-52-0823 (直) 又は52-0780 (代) 担当 大河・大藤

禁煙外来のお知らせ

当院の禁煙外来は下記になります。予約の必要はありません。
月曜日(脳神経外科):午後(受付時間午後1時～3時)
水曜日(内科):終日(受付時間 午前8時～11時半、午後1時～4時)
(ただし、担当医師が不在の時もあり、必ず病院に連絡してご確認下さい)
タバコを止めようと思っているのに、ご自分の意志ではなかなか止められない方は、ぜひ禁煙外来にお越し下さい。一緒に頑張ってみませんか。

求人情報

- 【急募】医師 ■【急募】薬剤師(パート含む) ■【急募】看護師
- 【急募】臨床検査技師(パート含む) ■【急募】臨床工学技士

お問合せは当院管理事務課の早房・山口まで、
メールまたは電話で御願い致します。
E-mail seireifuji@sis.seirei.or.jp
TEL 0545-52-0780 (代)



法人理念「隣人愛」

病院理念

私たちは、

人ととのつながりを大切にし、
地域に貢献できる医療を目指します

◆交通アクセス

- ★東名富士ICより車で約10分
- ★新幹線新富士駅よりタクシーで約10分
- ★吉原中央(バス)駅より徒歩5分
- ★岳南鉄道吉原本町駅より徒歩3分



駐車場のご案内

当院では、上記の専用駐車場を用意致しております。
ご来院の際は係員の誘導に従って駐車して下さい。
駐車場は有料となっております、ご了承下さい。

日本医療機能評価機構認定病院

一般財団法人 恵愛会 聖隸富士病院

〒417-0026 富士市南町3番1号
TEL (0545) 52-0780 (代) FAX (0545) 52-5837
<http://www.seirei.or.jp/rel/fuji>

訪問看護ステーション けいあい 訪問看護ステーション かみや
居宅介護支援事業所 けいあい 居宅介護支援事業所 かみや
〒417-0026 富士市南町1-32 〒417-0821 富士市神谷592-3
TEL(0545) 54-2320 TEL(0545) 39-0808
FAX(0545) 54-2321 FAX(0545) 39-0810

聖隸富士病院 院外報

2016年1月1日発行
発行責任者: 小里俊幸

恵愛だより

1月号
No.144



新年明けましておめでとうございます。平成28年が始まりました。

昨年は年初より151床の急性期病院として地域の方々に貢献できることを目標に、職員一同、日々の診療に全力で対応した一年でした。心臓カテーテル室の本格稼働、小児科の入院診療に加え、既存の診療科も頑張り一昨年以上の診療実績を上げることができましたが、年間を通して増床した病床を効率よく活用できるまでには至りませんでした。その大きな原因としてはやはり人員確保が思うように進まなかつたことに尽きたと考えています。

さて今年は病院の機能を最大限に発揮するため、更なる診療体制の充実を図らなければなりません。人員の確保に全力で取り組むことを継続することは当然ですが、患者様の高齢化が急速に進む現状に病院として対応することも必要です。高齢の方が急性期の治療を受けた後、その回復まで多くの時間を必要とします。そのため、回復のためのリハビリに重きを置く地域包括ケア病棟を今年中に新設する予定です。

高齢化社会は益々深刻になりますが避けることはできません。当院の立地する富士吉原地区は気候が温暖で、降雪はなくお年寄りが暮らすにはとても良い環境です。高齢の方が病気になってしまっても元の生活に復帰できるよう病院全体で手助けをいたします。

引き続き職員一同地域の皆様から信頼される病院となるため日々努力を怠らない所存であります。

本年もどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

病院長 小里俊幸

正しく薬を飲むために

くすりのかたち

薬にはいろいろな種類があるのをご存知ですか？よく使用される内服薬以外にも、呼吸を楽にする貼り薬や吸入薬など様々な薬が使われています。そこで今回は、薬の種類と特徴について紹介します。

内服薬

口から飲んで腸から吸収されることで効果を示す飲み薬です。内服薬には、錠剤、カプセル、粉薬、水薬などいろいろなタイプがあり、患者さんの年齢や状態、飲み込みのしやすさなどによって使い分けることがあります。錠剤やカプセルの場合、苦味を抑えたり薬の変化を防いだりするために特殊な加工をしてある薬、逆に咀嚼して服用する薬などがありますので、正しい服用方法で飲みましょう。



貼付薬

貼付薬は皮膚に直接使用することで効果をもたらす薬です。痛み止めの湿布のように貼った部位でのみ効果を示すものが多いですが、喘息発作や狭心症を抑える薬は、全身に効果が行き渡るタイプの貼付薬です。かぶれる場合には貼る場所を変えるなどの対策をすると良いでしょう。

吸入薬

喘息予防の薬など吸入することで効果を示す薬です。肺から投与することで全身の副作用を抑えることが出来るなどのメリットがありますが、吸入方法にコツがいるのが難点です。使用方法がわからなくなったら遠慮なく薬剤師に相談してください。

注射薬

筋肉、皮下、血管など、針を刺して直接身体に投与する薬です。注射薬を自分で使用できるのは糖尿病に用いるインスリンぐらいでしたが、最近では関節リウマチや骨粗鬆症など様々な病気で使用できるようになりました。



になり、患者さんの治療の幅が広がっています。

（文責：薬剤課 山内）

《トピックス》

加齢黄斑変性症

【加齢黄斑変性症とは?】

加齢黄斑変性症は網膜（カメラにたとえるとフィルムにあたる部分）の中心部である黄斑部に変性を起こす病気です。そのため、ものを見ようとした時に視野の中心部に影響を受け、見たいところが見えにくくなります。

進行とともに、変視症（見たい部分がゆがんで見える）、視力低下・中心暗点（見たい部分がぼやけて見える、暗くなっている）、コントラスト感度の低下（全体的に不鮮明）などの症状が現れます。

加齢黄斑変性症は年齢を重ねるごとに多く見られる目の疾患です。50歳以上の約1.2%（80人に1人）に見られるといわれ、視覚障害者の原因疾患の中で上位となっています。昨今の日本でも患者数は増加傾向にあり、加齢や高脂肪食などの生活習慣の欧米化、喫煙、肥満などが主な原因といわれています。

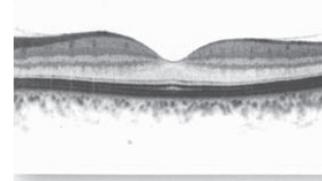
【加齢黄斑変性症の種類】

加齢黄斑変性は萎縮型と滲出型に分類されます。

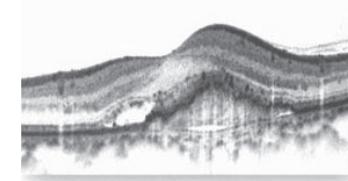
萎縮型は加齢が原因となって、黄斑部が徐々に萎縮していく変性で、定期的な経過観察が必要です。

滲出型は新生血管が発生します。新生血管は正常では存在しない異常な血管で非常にもろいものです。これが黄斑部に出血を引き起こしたり、血液中の成分が漏れたりして周囲に浮腫（むくみ）などを引き起こし、先に述べたような、変視症や視力低下といった症状が現れます。

正常



滲出型加齢黄斑変性



【加齢黄斑変性症の治療】

加齢黄斑変性症は主に抗VEGF（血管内皮増殖因子）薬を用いて硝子体注射で治療を行います。この治療法は新生血管の成長を活発化させるVEGFという物質をブロックすることを目的に硝子体内へ注入し、新生血管の成長や漏れ出る血液中の水分を減らすことで出血や浮腫を改善させることができます。

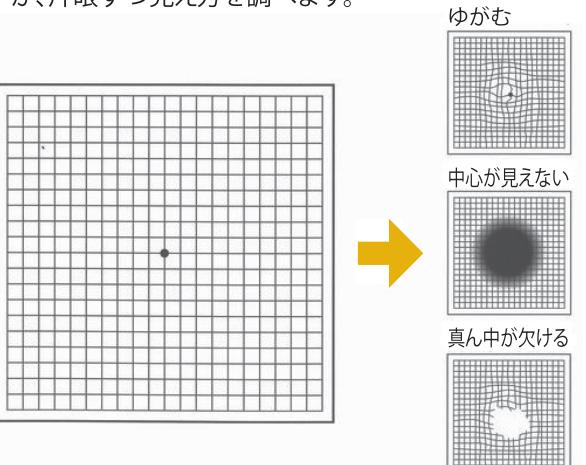
その他にも光線力学療法やレーザー光凝固術等がありますが、正常な周囲の組織にもダメージを与えてしまうことがあるので適応は限られています。

加齢黄斑変性症は、適切な治療を行わずに放置していると症状が進行してしまい視力の低下を招きます。酷くなると日常生活に支障を来たすことになりますので、歪んで見えたり、中心部が見えにくくなったり…などの症状や、視野について気になることがある場合は早めに眼科を受診されることをお勧めします。

（文責：眼科医長 下地 貴子）

アムスラーチャート（自己チェック用）

格子状の表を使ってゆがみがないか、見えないところはないか、片眼ずつ見え方を調べます。



	月	火	水	木	金	土	
内 科	午前	芹澤 馬場(肝臓) 清水(受付9:30開始)	奥村 藤原(糖尿病)	芹澤(受付10:30まで) 内田 渡邊(呼吸器/禁煙外来)	奥村 芹澤 藤原(糖尿病) 渡邊(呼吸器/禁煙外来) ※※平野(肝臓)(受付11:00まで)	奥村 芹澤 藤原(糖尿病)	第2・第4交替制
	午後	馬場(一般/肝臓) 清水	馬場(一般/肝臓)	内田(CAPD外来) ※山本(循環器)(予約制) 渡邊(呼吸器/禁煙外来)	内田 渡邊(呼吸器/禁煙外来)	—	—

※第2・4曜日のみ診療です。

※※平野医師の診察は第1・3・5木曜日です。

	月	火	水	木	金	土	
循環器科	午前	梅津	梅津	梅津	梅津(初診・急患のみ)	梅津(初診・急患のみ)	※※第2・第4
	午後	梅津(急患のみ・要事前問合)	—	梅津(急患のみ・要事前問合)	梅津(急患のみ・要事前問合)	※梅津(急患のみ・要事前問合)	—

※毎月第2金曜日は終日休診です。

※※丹原医師（心臓血管外科）の診察です。

	月	火	水	木	金	土	
外 科	午前	小里	小里	小里(予約制)	砂山	砂山 瀬戸口	※第2・第4交替制
	午後	—	小里	—	—	—	—

※第2土曜日は瀬戸口医師、第4土曜日は砂山医師・小林医師の診察です。

	月	火	水	木	金	土	
乳腺外来	午後	—	—	※交替制(予約制)	—	—	—
	午前	—	—	—	—	—	—

※芹澤医師・大澤医師・吉田医師の交替制です。

	月	火	水	木	金	土	
整形外科	午前	上田 布田	上田 阪口	福塚 大井	上田	上田(診察10:30開始) 福塚	第2・第4交替制
	午後	福塚(OA外来)(予約制)	—	—	阪口	—	—

整形外科午前の受付は 初診受付10時まで 再診受付11時までとなります

	月	火	水	木	金	土	
泌尿器科	午前	武井	武井	※武井	※※武井	武井	第2・第4
	午後	—	武井(特殊外来)(予約制)	※武井(特殊外来)(予約制)	※※武井(特殊外来)(予約制)	武井(特殊外来)(予約制)	—

※毎月第2水曜日は終日休診です。

※毎月第4木曜日は終日休診です。

	月	火	水	木	金	土	
脳神経外科	午前	嶋田	嶋田	嶋田(初診のみ) 物忘れ外来	嶋田	嶋田	—
	午後	物忘れ外来(受付15:00まで) 禁煙外来(受付15:00まで)	—	嶋田(予約制)	嶋田(予約制)	—	—

※富士市脳ドック健診対象者のみ。

	月	火	水	木	金	土	
眼 科	午前	山本 下地	池原(受付10:30まで) 下地(受付11:00まで)	山本(受付11:00まで) 下地(受付11:00まで)	山本(受付11:00まで) 下地(受付11:00まで)	山本 下地	第2・第4
	午後	山本 下地	—	山本(診察15:00開始) 下地(診察15:00開始)	山本(診察15:00開始) 下地(診察15:00開始)	山本 下地	—

※火・木曜午後の14時～15時は乳幼児健診・予防接種のみです。尚、予防接種はその他の時間帯でも受け付けています。

	月	火	水	木	金	土	
小児科	午前	京極	京極	京極	京極	京極	第2・4(京極)
	午後	京極	※京極	京極	※京極	京極	—

※火・木曜午後の14時～15時は乳幼児健診・予防接種のみです。尚、予防接種はその他の時間帯でも受け付けています。

	月	火	水	木	金	土
耳鼻咽喉科	午前	※交替制	—	—	※※交替制	—
	午後	※交替制(受付13:00～15:00) (診察14:00開始)	—	—	※※交替制(受付13:00～15:30) (診察14:30開始)	—

※月曜日は呉医師・鳥居医師の交替制です。

※※木曜日は岩永医師・佐原医師・新井医師・山口医師の交替制です。

	月	火	水	木	金	土
皮膚科	午前	池谷 (受付10:00まで)	—	—	福地 (受付10:00まで)	—
	午後	—	—	—	—	—

受付時間 午前 8:00～午前11:30(診察開始時刻 9:00)*一部の診療科を除く
午後 13:00～午後16:00(診察開始時刻 14:00)*一部の診療科を除く

【休診日】
日曜・祝日・第1・3・5土曜日